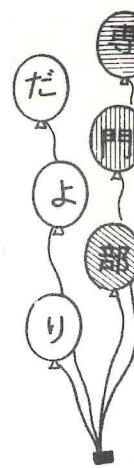


栗生

栗生第2住宅ニュース
第50号
発行集
昭和55年5月10日



5月



文化部

文化部では3月16日・17日の両日集会所において、第三回文化展を開催致しました。洋間では、油絵、写真、押絵、ちぎり絵、編物、アートフラワー、ぬいぐるみ、人形、刺繡、まり、陶器、児童画、書道、凧、生花、など157点の作品が展示されました。

油絵では、団地周辺の写生があつたり、写真の作品では趣味として楽しんでおられる様子が作品にじみ出ていましたし、手芸では、丹念な仕事ぶりで素人とは思えない出来ばえでした。アートフラワーでは棟による合作もありその棟のまとまりのよさが感じられました。特に児童画と児童の書道にはそののびのびとした迫力さにみんながおどろきました。

生花は、春のおとずれを伝えてくれ和室を別世界にしてくれました。

又同じく和室においては、川端先生と福寿会の方々の協力を得てお茶のお手前が行なわれました。



婦人部

四月十一日に五十四年度の天ぷら油、廢油回収

三回分をまとめて洗剤との交換を行いました。都合の悪い方、また忘れている方などで出足は悪く、きっちり取りにこられた方に無理をお願いして、同じ棟の人の分を持ち帰っていたくよにしました。そのためには、ほとんどのお手もとに届けることができました。

当日、こゝろよく協力くださいましたみなさまありがとうございました。一部受け取っていらない方は二一四〇四林まで取りに来て下さい。

当然捨てられる廢油が無害洗剤の原料となり、更に出した人達に洗剤となつて戻ってくるわけで、省エネ時代にふさわしい行事であったと、婦人部一同感激しております。

前日、六十キログラムの洗剤を配布したのですが、控えと照合しながら、一升びん一本が紙コップ



事業共済部

長野勝子

朝晩の寒氣もゆるみ、日も少しずつ長くなっています。

「冬来たりなば春遠からじ」で漸く春が訪れて来ました。

団地の草木も新芽を出し、緑鮮かな若葉で美しい花を咲かせています。

どの棟にもうらゝかな陽射しにつゝまれた干布団が目につきます。

この様な自然の環境の中でこの一年訳も分らぬまゝに役員を引受けお役に立てずに入ってしまい申訳なく思っています。

あとは、残された僅かな任期を無事務めさせて頂きます。

役員の皆様が忙がしい仕事の合間を縫つて私達の為に一生懸命取り組んで居られる姿を見て奉仕のなにものもないと思いました。

この経験を通してこれからも協力し合い自分達の手でこの団地をより良いものにしたいと望んでいます。

皆様御協力有難うございました。

環境衛生部



皆様方のおかげをもちましてこの一年間、環境衛生として充分なことはできませんでしたが、大過なく終りました。

どうもご協力有難うございました。

環境衛生部一同より心より厚くお礼申し上げます。

最後に防犯防災部役員一同より、この一年間の

プレーの割合でビニール袋に入れ棟番号を記入していただきました。髪は真白、マスクをしているのにクシャミが連発して、「今晩、髪洗う時これやつたらシャンプー使わんでもえ、わ」と、じょうぶんだんもでたりして半日がかりの作業でした。

この一年間をふりかえって見ますと、廢油の回収。無公害洗剤のあつせん。不用品交換会。本のあつせん。整美体操講習会。と、あわただしく過ぎましたがどの行事も婦人部全員がよく協力してその一つ一つが充実したたのしい行事でした。

最後に前年度の木村部長様にいろいろ教えていただきましたことを紙上をおかりして、御礼を申し上げます。

防犯防災部

さわやかな緑の季節となりました。家族連れのお出かけが多くなりますが、「留守の間にドロボー」が……

こんなことにならないよう十分注意しましょう。

あなたもできます。防犯チェックポイント

1. 「ちょっとそこまで」と思っても必ずカギを

2. お出かけはカギをして、近所に留守の頼み

3. おやすみ前に必ずカギの点検

4. 家にいるときでもドアにカギをかけ、ドア

5. チェーンを裏口、窓にも必ずカギを

6. 車からはなれるときは必ずキーを抜き、ドアロック

オートバイ、自転車にはワイヤ、クサリ錠

この一年間、福祉厚生部の仕事を通じて今迄あまり関心のなかった自治会活動についてを種々勉強させて頂きました。

福祉厚生部の活動としては本来巾広いものがあつせん。整美体操講習会。と、あわただしく過

ぎましたがどの行事も婦人部全員がよく協力してその一つ一つが充実したたのしい行事でした。

来年はさらに多くの力作を期待しておりますのでよろしくお願ひ致します。

尚、お手伝い下さいました方々には厚くお礼申しあげます。

福祉厚生部

ると思いますが、この一年間で、その中の極く一部しか為し得なかつたことをお詫びするとともに今後は福祉厚生部の一経験者として少しでもお役に立ちたいと考えております。

**力ギかけた？ キー抜いた？
たしかめよう もう一度**

昭和五十四年度のお役目もそろそろ終ろうとしています。防犯防災の一年を振りかえりますと、駐車場での車あらし、深夜ベランダへの侵入事件等がありました。これらの絶滅には地域、警察の協力と個人の意義高揚が必要であると思われます。

さて、防犯防災部役員として、この一年間を振り返ってみますと、会員の皆様方には非常に申し訳なかつたの一言です。

と申しますのは、役員となつた当初はこれをしょ、あれをしようと計画を立てたのですが、時間の制約等からその殆んどが実現せず、一年間の任期を終らうとしています。

最後に防犯防災部役員一同より、この一年間の

55年度新役員

1-503	田	中	泰	夫
2-401	佐	伯	藤	乃
2-402	高	野	佐	賢
3-106	岡	崎	賢	治
4-503	清	水	豊	子
5-503	赤	松	保	子
6-204	西	井	美	子
7-403	水	谷	代	子
8-503	稻	葉	吉	子
9-401	前	原	保	己
10-503	吉	田	晴	子
11-303	太	田	彰	一
12-408	阿	田	健	子
12-504	栗	部	広	廣
13-407	溝	本	行	行
13-501	津	田	敏	敏
14-202	荒	井	久	代
15-307	竹	谷	里	子
16-505	浜	尾	明	利
17-302	玉	井	子	孝
18-101	平	川	羊	勝
19-406	愛	内	清	剛
20-503	奥	崎	孝	俊
21-201	黒	田	利	宏
22-201	恒	田	登	英
23-106	小	川	績	治
24-306	景	山	之	潔
25-402	小	池	子	子
26-402	林	喜	子	和
27-502	中	条	和	明
28-402	吉	川	芳	潔
29-403	中	野	親	弘
30-401	田	淵	照	博
32-203	多	田	誠	弘
33-304	山	口	芳	博
34-306	高	岡	親	男
34-502	中	島	照	猪
35-504	上	野	雄	佐
36-502	水	谷	英	佐
37-304	八	木	弘	良
38-305	波	多	博	樹
39-207	平	原	猪	トミエ
40-106	村	島	佐	良
41-104	室	井	良	樹

副会長 副会長 副会長 会長 事務局長

体育部

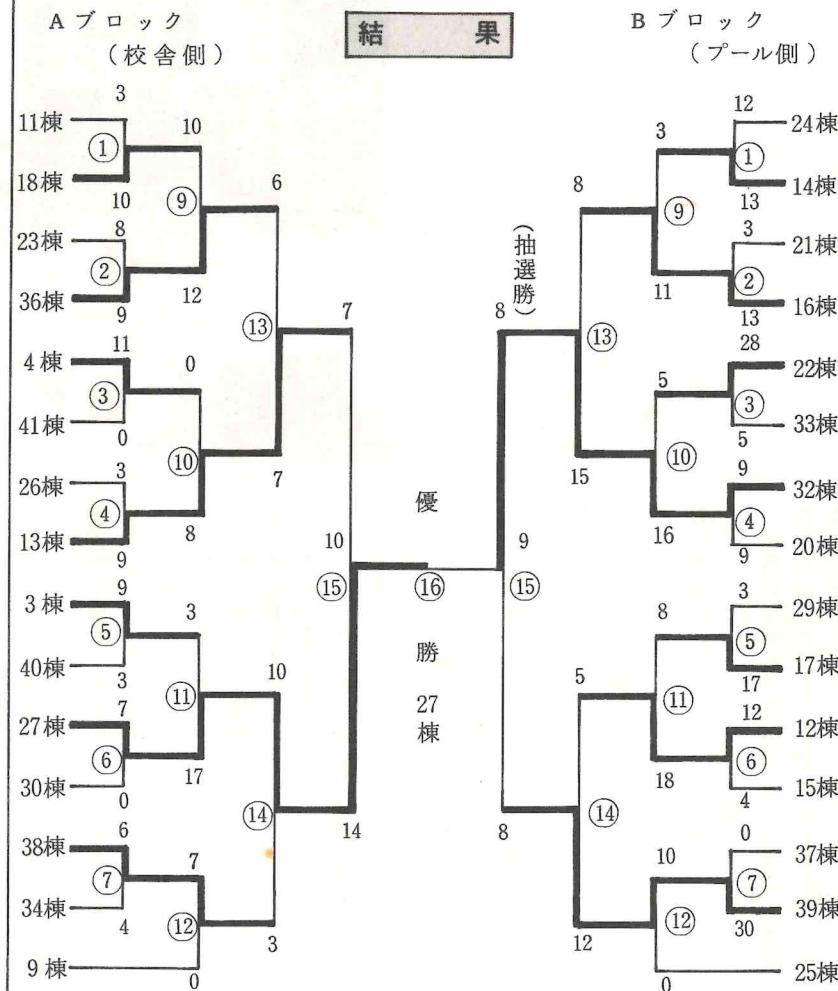
この一年間体育部を担当して年二回のソフトボーラー大会が最大の行事でした。大会中は、天候や事故等が気ばかりでしたが予定通り、二回大会とも天候にはめぐまれ又大きな事故もなく、終りました。運営に当っては、皆様方の御協力をいただきありがとうございました。



第12回 春季棟対抗ソフトボール大会をふりかえって

今回で12回目を数える春季棟対抗ソフトボール大会は、三月十六日(日)、二十日(祭)、二十三日(日)の三日間にわたり、熱戦が行なわれました。一回戦、二回戦は快晴にめぐられましたが、決勝戦は前日からの雨の為一部開催は危ぶまれたが、どうにか予定通り行なわれた結果、27棟が最終回同点にもつれこむかと思われたが勝越しのランニング・ホームランにて10対9にて、27棟の初優勝

第8回春季棟対抗ソフトボール大会組合せ表



のうちに終った。準優勝の32棟チームも決勝戦にふさわしい戦いぶりを示されたが残念ながら優勝をのがされましたが、秋季大会には再度挑戦してほしいと思いました。

最後に審判をお願いした豊川北小ソフトボール部、自治会ソフトボール部の方々に御協力をいたしました事を紙上より厚く御礼申し上げますと共に皆様方の盛大な御声援をいただきましてありがとうございました。

大阪府下で事件を起して保護観察中の方が、現在五七〇〇名あります。その内の七割が二〇才未満の青少年です。

そこでこの問題のある家庭とは、大別して次三つに分類できますが、今一度ご自分の家庭をかえりみて、最愛のわが子が事件を起さないようにしましょう。

1. ガラスの家族(対話のない家族)

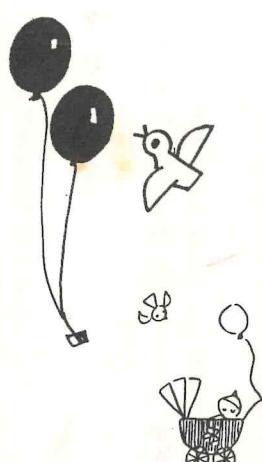
日頃から会話が少く、それぞれが何を考えているか知らないし、何をしているかも知らない。

問題が起つても、その背景に気がつかないので、解決する能力に乏しく、逃避する。

2. 依存家族

経済面でも精神面でも家族以外の人に依存し、支配されているので、自主性がない。

3. 砂の家族(連帯感のない家族)
地域社会との連帯感に乏しく、各種の行事に参加しないで孤立する。



先日、管理事務所で聞いたことです。
給水塔の横で大人や子供が遊んで、給水塔のガラスが再三割られたり、キャッチボールのうけそこねたボールを取るためにフェンスをこわして中に入る、など、管理組合で困っていることがあります。そういうことのない様、みんなで心掛けましょう。

保護司会だより